


















2026年 しぶやおすすめの本50 小5・6年リスト







表紙をクリックすると本がどこの図書館にあるかわかります。予約もできます。







* は新しく選ばれた本です

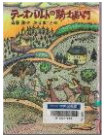





	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
1	 赤毛のアン	モンゴメリ	グリーン・ゲイブルズのマッシュウ、マリラ兄妹にひきとられたアンは、時には悩(なや)んだり、失敗したりしながらも、新しい環境(かんきょう)の中で、友達や家族の愛情を得ていき…。アン楽しく、美しいアヴォンリーの生活を描(えが)く。
2	 あきらめないこと、それが冒険だ	野口 健	最年少で世界の七大陸最高峰登頂(ななだいたいりくさいこうほうとうちょう)に成功した野口健(のぐちけん)さん。世界各国を転々としていた小学校時代。富士山への初登山(はつとざん)。失敗(しっぱい)をくり返したエベレストへの挑戦(ちょうせん)。清掃登山(せいそうとざん)をはじめめるきっかけなど、あきらめない生き方がえがかれています。
3	 あしながおじさん	J・ウェブスター	孤児院(こじいん)で暮らすジュディは、顔の知らない裕福な紳士の目に止まる。大学進学のために課された条件は、毎月おじさまへの手紙を書くことで…。谷川俊太郎の訳と安野光雅の絵で生まれ変わった、世界中で読みつがれてきた名作。
4	 * あたしたちのサバイバル教室	高橋 桐矢	5年生の途中(とちゅう)から学校に行けなくなった未来(みらい)は、サイトで見つけた「小学生夏期特別アシストクラス」に通うことにした。ピチピチのジャージを着た真名子(まなこ)先生は、いじめっ子がいる学校で生きていくためのいろいろな技を教えてください…。
5	 あたまにつまった石ころが	キャロル・オーティス・ハースト	物をたくさん集めている人はいますか？この本の主人公(しゅじんこう)は石を集めていました。「あいつは、ポケットにもあたまのなかにも石ころがつまってるのさ」と言われても気にしません。大人になっても、仕事(しごと)がなくなっても、石を集めつづけました。







	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
6	 あなた	谷川 俊太郎	あなたとわたし。どちらがうんだろう？わたしからみると、家族(かぞく)もともだちもみんなあなた。でも、みんなからみると、わたしはあなた。人だけじゃなく、植物(しょくぶつ)も動物(どうぶつ)もみんなあなた。これからどんなあなたにであえるのか、ワクワクするね。
7	 アラスカたんけん記	星野 道夫	19歳のころ、シシュマレフという村の写真を見てこの場所(ばしょ)をたずねたいと思った星野道夫(ほしのみちお)さん。住所(じゅうしょ)もそこにすむ人の名前もわからないので「村長さんへ」とあて名を書いた手紙を出しました。半年(はんとし)たったある日、シシュマレフ村から返事(へんじ)がとどきます。
8	 家をせおって歩く	村上 慧	著者(ちよしゃ)の村上さんは、自分の家を発泡(はっぼう)スチロールで作りました。ちょっとこわれやすいけど、家にはちゃんとドアやまど、神棚(かみだな)や郵便受けもあるし、横になって寝られます。この家をせおって、村上さんは全国各地(ぜんこくかくち)、そして海外へとでかけていきます。
9	 ウエズレーの国	ポール・フライシュマン	仲間はずれにされていた少年ウエズレーが夏休みの自由研究に、自分だけの作物を育て、自分だけの服を作り、「遊び」を考えだし、「文字」までを発明して、「自分だけの文明」をつくりだす壮大(そうだい)な物語。
10	 ウエン王子とトラ	チエン ジャンホン	深い森の奥、こどもを獵師(りょうし)に殺されたトラのおかあさんがいました。おこって村をおそい、村人をふるえあがらせたので、王様は占い師にすすめられ小さい王子をさしました。ひとりで森に入った王子を見て、わが子を思い出したトラは…。
11	 生まれかわりのポオ	森 絵都	ポオはせなかにハートマークがあるネコ。ぼくとママとポオ。ぼくたちはいつもいっしょだった。でも、ぼくが9さいのとき、ポオが亡(な)くなった。「ポオに会いたい」ぼくが思っていたのは、それだけ。ぼくが学校に行けなくなった3日目の朝、ママは仕事部屋に入り、2時間後に出てきた。そして、ぼくだけのためのものがたりを読みはじめ…。(TRCマークより)







	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
12	 えんの松原	伊藤 遊	京の都の真ん中に広がる「えんの松原」は、怨霊(おんりょう)たちのすみかだった。少年音羽が探りあてた、東宮に祟(た)たる怨霊の正体(しょうたい)とは…。
13	 おとうさんのちず	ユリ・シュルヴィッツ	戦争(せんそう)で命(いのち)から逃(に)げたぼくの家族は、遠い東の国までやってきた。寝るのは土を固めた床の上、食べ物も足りない。でも、ある日、お父さんは食べ物ではなく地図を買ってきた。ぼくはその地図で、魔法(まほう)の時間を手にいれたんだ！
14	 おりの中の秘密	ジーン・ウィリス	ぼくは言葉を話せない。手話(しゅわ)で会話するけど、みんなに思いは伝わらない。だから、言葉を話さないものたちといっしょにいたくて、動物園(どうぶつえん)に行く。ぼくには動物たちの思いが伝わる。そんなある日、事件(じけん)はおきた。ゴリラから秘密(ひみつ)をうちあげられたのだ。
15	 唐木田さんち物語	いとう みく	唐木田家(からきだけ)はとうちゃん、かあちゃんと5男3女の8人きょうだい、10人家族！5年生の四男、志郎は学校で家族についての作文を書くことになるが進まない。きょうだいが多いと面倒(めんどう)なことも多いんだ…。そこへ長女、一子の結婚話(けっこんばなし)が持ち上がる。
16	 からすたろう	やしま たろう	村の小学校に仲間はずれの子がいました。先生をこわがり、友達もなく、いつも一人ぼっち。どこに住んでいるかもわかりません。ところが、新任の先生がこの子のすてきな才能を知り、みんなも見直すようになります。
17	 * キャロットバトン	こまつ あやこ	「運動会のリレーの選手になる」という幼なじみとの約束を果たせなかった、小学5年生の友真(ゆうま)。代わりに始めたのは、仲間と順番にリレーして書く「童話リレー」だった。ところが、集まったメンバーは性格も趣味(しゅみ)もバラバラの4人。案の定、ストーリーはまったく想定外の方向へ…!?




	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
18	 銀河鉄道の夜	宮沢 賢治	<p>ジョバンニとカムパネルラの2人の少年は、銀河鉄道にのって、第4次元へふしぎな旅に出ます。2人をのせた小さな汽車は、夢のように天の川や野原をかけ抜けていきます！美しい音楽を聞きながら、まるで銀河系宇宙のかなたを旅しているような気持ちになる物語。</p>
19	 グッバイマイフレンド	福田 隆浩	<p>ある日、突然高波(たかなみ)にさらわれてしまったタクヤくん。明るく元気で人気者(にんきもの)だった彼の死を受け入れられずにいるクラスメートたち。それぞれにぎこちない思いを胸に秘(ひ)め、日々が過ぎていく。そして卒業式が近づいたある日…。</p>
20	 熊とにんげん	ライナー・チムニク	<p>おどりをおどる熊(くま)を連(つ)れて、村から村へ芸(げい)を見せながら、旅(たび)をする男がいた。人びとから「熊おじさん」と呼(よ)ばれるその男は、火のそばで熊におはなしを聞かせ、角笛(つのぶえ)をふいた。ある雨の夜、熊おじさんと熊は、犬のむれにおそわれた。角笛をふいているうちは、犬たちは寄(よ)ってこなかったが…。(TRCマークより)</p>
21	 ケンタウロスのポロス	ロベルト・ピウミーニ	<p>「若者(わかもの)よ、したいとおもっていることを行動(こうどう)にうつす勇氣(ゆうき)も、ひとつの知恵(ちえ)の形だ」英雄(えいゆう)ヘラクレスに出会い、大いなる知恵を得るため、旅に出たポロス。嫉妬(しつと)、欲望(よくぼう)、友情(ゆうじょう)うずまく旅のはてに得たものは…。古代ギリシャを舞台(ぶたい)に描く冒険物語(ぼうけんものがたり)。</p>
22	 5000キロ逃げてきたアーメット	オンジャリ Q.ラウフ	<p>ある日、アレクサのクラスに転入してきた、ライオンのような瞳(ひとみ)を持つ男の子、アーメット。彼(かれ)は、しゃべらないし、笑わないし、だれとも遊ばない。彼がイギリスの学校にやってきた理由は…。世界でいちばん勇敢(ゆうかん)な男の子アーメットと、世界でいちばん友達(ともだち)思いの女の子アレクサの物語。(TRCマークより)</p>
23	 ことばハンター	飯間 浩明	<p>人と人は、「ことば」によってわかりあうことができる。わかりあうためにどんなことばをつかうか、こまったときにやくだつのが「国語辞典」。では、国語辞典がどうやってつくられているのか…きみは知っているかな？</p>

	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
24	 ころべばいいのに	ヨシタケシンスケ	わたしには、きれいなひとが、なんにんか、いる。みんな、いしにつまずいて、ころべばいいのに。きれいなひとのせいで、ぜんぜんたのしくない。イヤだったことをおもいだしちゃうし、「わたしって、ダメなの?」って、じぶんのこともきれいになっちゃうし。じゃあ、そんなときはぜんぜんかんげいしないことをするのは、どうかしら…? (TRCマークより)
25	 さすらい猫ノアの伝説	重松 清	突然(とつぜん)、健太(けんた)たちのクラスに、風呂敷包(ふろしきづつ)みをまいた真っ黒な猫ノアが現れた。風呂敷の中には「あなたのクラスはノアに選ばれました!」という手紙が入っていて…。ノアに選ばれたとは一体どういうことなのでしょう?
26	 さよならエルマおばあさん	大塚 敦子	自分の病気が治らないと知ったエルマおばあさんは、命を終える旅のしたくを始めます。「最後まで楽しみながらね」いろいろなことができなくなるのは、体が旅に出る準備(じゅんび)をしているから。猫のぼくから見た、おばあさんの命の写真ものがたり。
27	 せいめいのれきし	バージニア・リー・パートン	地球上(ちきゅうじょう)の生き物の誕生から人間の時代までの、大きな時間の流れと生命のつながり、進化発展(しんかはってん)の姿を、まるで舞台(ぶたい)の上で演じられているように、詩情(しじょう)あふれる文章と絵でたどっていきます。
28	 *ゾウのテウニス	トーン・テレヘン	人間に囲まれて暮らすゾウの男の子、テウニス。クラスのものには簡単なことが、テウニスにはできない。でも、ゾウであることが役に立つこともあるし、子どもたちはテウニスに誇(ほこ)らしい。それでも、テウニスは「世界中の人がゾウだったら良いのに。そうしたら、なにかもがこんなにややこしくなくてすむのに」と思い…。
29	 茶畑のジャヤ	中川 なをみ	学校で孤立(こりつ)してしまい、誰とも話さない日が続いた周は、どうしても我慢(がまん)できなくなり、おじいちゃんに助けを求め。明日から仕事でスリランカに行くというおじいちゃん。周は学校を休んで、おじいちゃんと一緒に(いっしょ)にスリランカ行きの飛行機に乗った。

	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
30	 テーオバルトの騎士道入門	齊藤 洋	グリュック老男爵(ろうだんしゃく)の孫のテーオバルトは、竜のなみだを手に入れないと一人前の騎士ではないと思っている。早く孫を跡(あと)つぎにしたい老男爵は、家来(けらい)のハンスにある計略を言いふくめ、テーオバルトの供をさせて竜退治の旅に出した。
31	 テンプル・グランディン 自閉症と生きる	サイ・モンゴメリー	3歳で自閉症(じへいしょう)と診断(しんだん)されながらも、「世界で最も影響力(えいきょうりょく)をもつ百人」に選ばれた女性がいます。彼女は自分にしかない能力を活かして、動物と関わる仕事をしています。動物学者であり、食肉処理施設(しょくにくしょりしせつ)の設計者(せつけいしゃ)でもあるテンプル・グランディンの物語。
32	 杜子春・くもの糸	芥川 龍之介	地獄に落ちた男が、やっとのことでつかんだ一条(いちじょう)の救いの糸。ところが自分だけが助かりたいというエゴイズムのために、またもや地獄に落ちる「蜘蛛(くも)の糸」。大金持(おおがね)ちになることに愛想(あいそ)が付き、平凡な人間として自然のなかで生きる幸福をみつけた「杜子春(とししゅん)。魔法使いが神の裁(さば)きを受ける神秘的な「アグニの神」。
33	 二分間の冒険	岡田 淳	たった二分間で冒険? 信じられないかもしれませんが、でもこれは、六年生の悟に本当に起こったこと。体育館を抜け出して、ふしぎな黒猫に出会った時から、悟の長い長い二分間の大冒険が始まります。
34	 ハーフ	草野 たき	ぼくの母親の名前は、ヨウコという。ぼくは小さいときから、ヨウコが母親だと教えられてきた。ヨウコは、茶色い毛並みのきれいな、「犬」だった…。父1人、子1人、母1匹。おかしな家族の再生物語。
35	 バレエシューズ	ノエル・ストレットフィールド	大富豪(だいはうごう)のガムが孤児(こじ)を拾ってきました。一人ずつ増え、ついには3人の女の子がロンドンのお屋敷(やしき)で暮らすことに。美しいポーリン、頭の良いペローヴァ、踊りの上手なポウジー。3人は幸せに暮らしていましたが、ガムが旅の途中で行方不明に…。

	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
36	 肥後の石工	今西 祐行	九州地方には、江戸時代末期(えどじだいまさき)に、石だけで作られた美しいアーチ型の橋がある。その石橋(いしばし)づくりには、辛い過去と闘いながらも、命をかけて弟子たちを育てた名職人・岩永三五郎の物語が隠されていた。
37	 *ぼくの色、見つけた！	志津 栄子	ぼくは生まれつき、みんなと同じようには色が見えていないらしい。「色覚障がい」を隠(かく)して生活している信太朗(しんたろう)は、症状(しょうじょう)を知らないクラスメイトから似顔絵のくちびるを茶色にぬったことをばかにされ、自信を失ってしまうが…。自分の「世界の見え方」に向き合い、自分なりの「光」を見つけていく物語。
38	 マチルダはちいさな大天才 (ロアルド・ダールコレクション 16)	ロアルド・ダール	マチルダは3歳になる前に字が読めるほどの天才ですが、両親はほめるどころか「物知らずのチビのぼか」とのしり、とりあってくれません。かしこいマチルダは、仕返しを考え出し、その知恵と勇気を持って、横暴(おうぼう)な大人に立ち向かっていきます。
39	 *待ってろ！甲子園	日比野 恭三	知的障がいのある高校生が通う東京都立青鳥特別支援(しえん)学校。部活動で野球に取りくむ特別支援学校はほとんどないなか、この学校にはベースボール部があり、甲子園(こうしえん)を夢見る球児たちがいる！高校野球の歴史に新たな1ページをきざむ、球児と指導者たちの挑戦(ちょうせん)の物語。
40	 みんなちがって、それでいい	宮崎 恵理	ハンドボール選手だった辻沙絵(つじさえ)選手は、2016年のリオデジャネイロパラリンピックに陸上選手として出場し、銅メダルを獲得(かくとく)しました。努力と工夫で健常者(けんじょうしゃ)と同じハンドボールの舞台で活躍してきた彼女が、なぜパラ陸上の選手になったのでしょうか。
41	 昔はおれと同年だった田中さんとの友情	榎月 美智子	小6の拓人はスケボーに夢中。仲間二人と遊んでいると、近所に住む田中さん(85歳)がスケボーをやってみたいと言いだした。ところが田中さんがケガをして、拓人たちが世話をすることに…。友情に年の差は関係ない！と知る物語。

	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
42	 メキシコへ わたしをさがして	パム・ムニョス・ライアン	カリフォルニアのトレーラーハウスでひいおばあちゃんと弟と暮らすナオミ。自分と弟を置き去りにした母親が突然戻り、ナオミだけを引き取ると言いました。身勝手(みがって)な母親から3人の生活を守るため、ナオミたちはメキシコにいる父親を探す旅に出る。
43	 *もしも明日、ぼくの足がなくなったら	舟崎 泉美	切断(せつだん)したときは、もう以前のようにスポーツができないのではないかと不安でした。でも、走れた。できないかもしねないと思っていたことが、できた。それが自信になったんです。さまざまな理由で足を失った5人が、どう現実(げんじつ)を受け入れ、どんな生活をしているのかを紹介(しょうかい)します。
44	 モモ	ミヒヤエル・エンデ	マヤはたいへん利口な犬でした。そして、わたくしたち家族の大切な一員でした。戦争がもたらす、暗く悲しい運命に、人間と同じように巻き込まれていったマヤ。戦争は、こんな小さな命まで犠牲(ぎせい)にしていたのです。
45	 *野生のロボット	ピーター・ブラウン	あらしのあと、ロボットのロズは無人島に流れ着き、生きていくためにまわりの野生動物のまねをすることを学んでいく。はじめはロズを怪物(かいぶつ)よばわりしておそれていた動物たちだったが、あるできごとをきっかけにして、しだいに心をひらいていき…。ロボットと野生動物たちの心あたたまる友情(ゆうじょう)をえがく。
46	 雪の日にライオンを見に行く	志津 栄子	中国で生まれた唯人(ゆいと)の父は、日本で家族をつくったが、唯人がおさないころに帰国してしまった。唯人は、何をすることも自信がなく、話すのも苦手。小学五年生の秋学期、転校生・梓(あずさ)がやってくる。クラスメイトがあれこれと話しかけても、梓はそっけない返事ばかりして、クラスになじもうとしなくて…。(TRCマークより)
47	 わたしが外人だったころ	鶴見 俊輔	1938年秋、16歳(さい)のわたしは、アメリカ合衆国(がっしゅうこく)にいました。ハーヴァード大学に入って3年目に、日本とアメリカの戦争がはじまりました。交換(こうかん)船(ふね)にのって日本にもどったわたしは、何度もアメリカ軍の空襲(くうしゅう)をうけましたが、アメリカを憎(にく)むことはできず…。(TRCマークより)

	書名(小5・6向)	著者	内容紹介
48	 わたしたちの帽子	高橋 方子	5年生進級を前にした春休みのあいだだけ、古いビルで暮らすことになったサキ。階段や廊下が奇妙な具合につながっているそのビルでサキがであったのは…。帽子が鍵となって、過去・現在・未来がとけあう物語がはじまる。
49	 わたしの心のなか	シャロン・M.ドレイパー	生まれてからずっと、たったひとつの言葉すら話したことがない。わたしはもうすぐ11歳になる。脳性まひで話せず、満足に動けないメロディ。でも、彼女には秘められた能力があった…。障害を持つ少女の成長と希望の物語。(TRCマークより)
50	 わたしは反対！	デビー・リヴィ	法服にえりかざりがトレードマークで、「RBG」の愛称(あいしょう)で親まれたアメリカ最高裁判事(さいこうさいはんじ)ルース・ベイダー・ギンズバーグ。女性(じょせい)や少数者の権利(けんり)のため、異議(いぎ)を唱え続け、少しずつ社会をかえていきました。彼女(かのじょ)の人生を紹介(しょうかい)します。(TRCマークより)